

岡崎いきいき新聞

世界の楽器探しの旅！スタンプラリー



出演者と子どもでもみじを演奏！

10月17日（日）、急に秋の冷たい風が吹く中、ロームスクエアにて、「岡崎ワールドミュージックフェスタ2021」が開催されました。今年のテーマは、「アジアの弦楽器」！

日本の三味線や九州のゴツタ、地元からは箏と岡崎中学校吹奏楽部。他に中国琵琶や馬頭琴、バリ舞踊などに加え、今回は富山県の日本で一番BIGなワールドミュージックのフェスティバル「SUKIYAKI MEETS THE WORLD」からスペシャルゲスト森川浩恵さんをお迎えしました。

最後は出演者とワークショップに参加した子ども達による三味線の共演「もみじ」で締めくくりました。

この日、岡崎いきいきセンターが行ったのが、子ども向けのワークショップ「世界の楽器探しの旅スタンプラリー」です。

子供も大人も一緒になって楽しめるイベントに！



スタンプラリー受付の様子



最後には虹が！

スタンプラリー参加者には、ヒントが書かれた会場の地図を渡し、その地図を見ながらスタンプが隠された場所を探してもらいました。地図はもちろんです。世界の楽器のスタンプもスタッフの手作りのです！

このスタンプラリーは、ロームスクエアに加えてロームシアターなどの建物の中も使っていたので、子どもも大人もあちこち駆け回って楽しんでいました。その年の印象的でした。

去年同様スタンプを集めた方には景品がありました！去年はひょうたん楽器でしたが、今年は川端警察署提供のカメラが送られました。

また動物園と文教大学による動物パネル探しのワークショップも人気がありました！

スタンプラリーにはなんと百名を超える方にご参加頂きました！

また、利用者の中から約10名の方に、ボランティアとして受付などのお手伝いをしていただきました。

小雨が降ったりやんだり、また晴れたり不安定な天候の中で開催でしたが、最後には虹も出て、岡崎ワールドミュージックフェスタらしくほっこりとしたラストイベントを締めくくることができました。

今回も前回同様、感謝の言葉を付けながら、対策に気を付けながら、の開催でしたが、多くの方にご来場頂き、たくさん笑顔を見ることが出来ました。ご協力頂いたみなさん、ご来場頂いたみなさん、ありがとうございました。



2021
11月号

おかざき
いきいき

京都市岡崎いきいき市民活動センター

レコードを聴く会

今回はイタリヤの国民的歌手のミナーナの「わかれ」や1960年代の「本のカンツォーネ」を牽引したウィルマ・ゴムの「花咲く丘に涙を流して」などがかきり、懐かしいメロディーと旋律に会場が穏やかな雰囲気となっていました。ご来場いただいた方、ありがとうございました！

次回は11月27日、榎井信孝さんの企画「10=25 チェミ、プレスリーからレディオヘッドまで」でお申込みはお早めに！



10/23 日本語で聴くカンツォーネ

My Favorite Records～私の好きなレコード～

今回紹介してくれたのはこの方！



ますい のぶたか
榎井 信孝 さん

音楽を聴くきっかけになった思い出やエピソードは何ですか？

病弱だった幼稚園の時に、父のステレオから「Let It Be」が流れて、なんて悲しくてきれいな曲だと涙を流したこと

一番初めに買ったレコードはなんですか？

バイトして初めて自分のお金で買ったビートルズのホワイトアルバムです。

学生の頃好きだった曲やアーティストを思い出を添えて教えてください。

学生の頃、バンドをやっていて、メンバー全員が「XTC」が好きで、そのカバーが上手くいった時。

PICK UP

11月のイベント情報

《岡崎まち歩き～アートを巡る》

先着10名の申込制、岡崎近辺のギャラリーを巡り、まち歩き講師の方から芸術の楽しみ方や作品鑑賞のお話を聞きます。ご参加お待ちしております！

11/26（金）14：00～17：00終了予定
集合場所：岡崎いきいき市民活動センター

《レコードを聴く会》

先着15名の申込制。和室で行います。申し込みはイベントの1ヶ月前から受け付けます。ご参加お待ちしております！

11/27（土）14：00～15：30（開場13:30）
「10=25 チェミ、プレスリーからレディオヘッドまで」